



<令和7年度のスタート！！>

ご入学・ご進級、おめでとうございます！

校長 佐藤 幹彦



蘇原中学校4年目になりました校長の佐藤 幹彦（さとうみきひこ）です。今年度も、どうぞよろしくお願ひいたします。

さて、4月7日（月）、天候を心配しておりましたが、まさに「春爛漫」「桜花爛漫」の中、令和7年度の入学式を行いました。今年度の新入生は217名。参加した生徒全員が整然とした姿で参加してくれました。また、新入生代表による誓いの言葉では、中学校で特に頑張りたいこととして、①仲間との絆を深めること ②学び合うこと という2点について力強く語ってくれました。1年生の皆さんの今後の活躍が楽しみです。

その後、全校生徒が体育館へ入場し、**新任式**と**前期始業式**を行いました。今年度の教職員数は、15名の新任職員を加えて計67名、生徒数は、1年生217名、2年生195名、3年生233名、計645名、学級数は1年生6クラス、2年生6クラス、3年生7クラス、特別支援学級5クラス、計24クラスです。

始業式では、これから迎える時代について、最近では「VUCAの時代（Volatility（変動制）Uncertainty（不確実性）Complexity（複雑性）Ambiguity（曖昧性）」と言われていること、そして、「人の仕事がAI／ロボットに置き換えられる時代」が到来しつつあることを示しながらも、AI／ロボットによる代替可能性が低い職業の特徴として、①高いコミュニケーション能力 ②変化や緊急事態に対応する力 ③0から1を生み出す力 = 「人間にしかできない仕事」と言われていることを示して、どんな時代でも、「人と人が心を触れ合わせること」は不可欠なものであるということをお話しました。

最後に、昨年度の卒業生が残してくれた「挑戦すること」「継続すること」という2つの言葉をつなげながら、今年度も「元気に登校 笑顔で下校」が具現できる「自分づくり」「学級・学年づくり」＝「新たな蘇中づくり」を全員で目指して行ってほしいということをお話しました。

保護者や地域の皆様におかれましては、今年度も、「子供たちのために」を第一義としながら、本校の教育活動に対する多大なるお力添えを、どうぞよろしくお願ひいたします。

